

平成 30 年度 静岡県の新ビジョン 富国有徳の「美しい“ふじのくに”」の人づくり・富づくり
の評価に係るパブリックコメント意見対応表

1 意見募集期間

平成 30 年 10 月 24 日（水）から 11 月 13 日（火）まで

2 意見提出状況

2 人の方から 5 件の御意見をいただいた。

1 命を守る安全な地域づくり

意 見	意見への対応
「地域防災訓練参加率」が低いことについて、人材育成等は順調に進んでいるのに対し、育成した人材が活かされていない。地域防災訓練参加率の向上につなげる工夫が必要である。	県では、自主防災組織の防災力の充実・強化につながる地域防災指導員や防災士などの人材養成に取り組んでいます。 今後は、育成した人材の活動状況を検証し、地域防災訓練参加率の向上等につながる新たな取組を実施します。

2 安心して暮らせる医療・福祉の充実誰もが活躍できる、安定した雇用を創出する

<意見無し>

3 子どもが健やかに学び育つ社会の形成

<意見無し>

4 誰もが活躍する社会の実現

意 見	意見への対応
<p>人口減少対策について、外国人労働者の受入を強化する必要があり、就労の規制緩和や誘致、そのための環境整備が必要である。</p>	<p>県では、国の制度改正を踏まえ、技能実習生への日本語研修の充実を図るとともに、技能実習の受入れ企業や、希望する企業等への支援を拡充していきます。</p> <p>また、外国人材の受入拡大に向けて、暮らしやすさなどの魅力発信を行うとともに、ダイバーシティ経営に取り組む県内企業の好事例や、外国人ロールモデルの情報発信に取り組みます。</p>
<p>人口減少による人手不足に対し、国は外国人の受入を進める方針である。静岡県においても、外国人が地域のルールを守り、地域も外国人を受け入れる努力が必要である。地域の意識を変える取り組みが重要である。</p>	<p>県では、国際交流員や、ふじのくに留学生親善大使による出前講座を、小中学校や地域の生涯学習センター、イベント会場等で実施し、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方に、外国の文化や暮らしに触れてもらえる機会を提供しています。</p> <p>また、新しい在留資格の創設により外国人の急増が見込まれることを踏まえ、外国人県民が生活等で必要な日本語能力を身につけられるよう、関係機関等と連携し、日本語教育環境の一層の充実を図ります。</p>

5 豊かさを創る産業の展開

意 見	意見への対応
<p>産業分野について、製造業を重視しており、人口減少対策として女性の流出を止めるという意味でも、サービス産業の振興という視点が重要である。</p>	<p>御意見のとおり、女性が多く働くサービス産業の振興は重要な課題であります。</p> <p>県では、サービス産業の労働生産性向上を支援するため、宿泊・運輸事業者の生産性向上優良事例の創出や、効果的な手法を導入するための手順書の策定を支援に取り組むとともに、新たなサービス産業としてヘルスケア産業に参入しようとする事業者に対し、専門家による相談対応ができるようプラットフォーム体制を構築します。</p>

6 多彩なライフスタイルの提案

<意見無し>

7 ふじのくにの魅力の向上と発信

意 見	意見への対応
<p>人口減少対策について、全国的な問題であり、静岡県だけの問題と捉えず、市や町の魅力を外（世界）に向けて発信すべきである。</p>	<p>御意見のとおり、人口減少対策は全国的な問題であります。 このため、戦略的パブリシティ、フォーリンプレスツアーによる在京海外メディアの県内への招聘、中国浙江省との広報分野における協定などを通じ、幅広い情報発信を行っております。 本県には、世界に誇れる特色ある魅力を備えた市町が数多くあることから、県と市町が連携し、その魅力を国内外に発信していきます。</p>

8 世界の人々との交流の拡大

<意見無し>